

各区だより

中村区

な
なかむらコロナ禍での
2年間を振り返り

に愛好会と共にグラウンド・ゴルフを現在は月に6回程度行っています。

また、昨年12月に中村警察署の協力を得て、学区主催で老人クラブ・民生委員・子ども会が中心となって、交通安全講習会を諏訪小学校体育館で開催し、自転車の乗り方・ヘルメットの着用法・横断歩道の正しい方法を学び、参加者に大変喜ばれました。

会員減少をくい止め補強のため、今年3月に区老連理事会の会員募集チラシに私のあいさつ文を添えて各町内会長に回覧を依頼しました。

今後も地域と密着した活動を考え、フレイル予防のため、運動、社会奉仕活動、人との対話を推進し、また、オーラルフレイル予防で、口のケアを推します。(近藤 幹也)

私は諏訪学区老人クラブ連合会長を、2年間勤めています。当学区の高齢者人口は、65歳以上の方が約1400名、学区全体での比率は23%で、高齢化が進んでいます。学区老連のクラブ数は、3年度までは8クラブでしたが、ある単位クラブ会長が、体が思うように動かないとの理由で辞職しました。後任者が決まらず解散となり4年度は7クラブとなりました。学区老連の会員数は、56名減少し249名となりました。

私の2年間の活動状況は、コロナ禍のため、恒例行事の日帰り研修旅行・一泊親睦旅行も残念ですが中止といたしました。しかし、公園と慰霊碑の清掃を社会奉仕活動として行い、フレイル予防のため



中区

な
なか
か

御園長寿会活動紹介



公園は名古屋観光ホテルの北側に位置しており、ケヤキ・ムクノキ・クスノキの大木が多く茂り、オフィス街の息抜きの場となっています。しかし、秋には落ち葉が多く、側溝に落ち葉がたまって固まり、それを清掃するのが一番大変です。

御園地区は戸建てがビジネスビルにどんどん変わり、居住人口が減少。御園小学校の児童数も減少して近年名城小学校と統合することが決定しています。御園長寿会は年々高齢化が進み、それに続く年代の会員確保が難しくなってきたのが現状です。

御園学区には地下鉄伏見駅北のビジネスビル街の中に3つの老人クラブがあります。新型コロナウイルス感染症が流行する以前は、毎年保健センターの方を招き、健康増進活動として「いきいき教室」を年4回。御園学区の「バス旅行」年1回などを開催して楽しんでいましたが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症予防のため開催できませんでした。

早く収束して、以前のようにいきいきと活動していきたいと願っています。(杉本 勝美)

しかし、下園公園の清掃活動(毎月第2・第4日曜日と年3回の社会奉仕の日)と花壇の花植え活動(6月・11月)は欠かすことなく行っています。下園

